

仏教学科の新カリキュラムの特色

仏教学部では昨年度から新カリキュラムを導入しています。特に仏教学科では、①講義・演習形式による導入教育の充実、②専門科目の系統化による体系的学修、③特講科目の拡充による学的関心の喚起、を企図しています。

- ① 講義形式の授業では、仏教の歴史・思想・文化に関する基礎的知識を習得し、特に「日本文化史」などの概説科目により仏教を文化として理解する視座を培います。また少人数制演習形式の授業では、1年次には学問としての“仏教学”を学ぶための基礎的方法論を習得し、2年次より卒業論文作成に向けた文献読解の実践力を蓄積していきます。
- ② “仏教学”は、「知る」を深める多様性の学問であるといえます。仏教学科では専門科目を〈思想・思想史系科目〉、〈文化史・文化財系科目〉、〈芸術実習系科目〉、〈日蓮教学系科目〉等にカテゴライズし、文化としての仏教を多面的かつ総合的に学ぶことで理解の深化を促します。
- ③ 個別的なテーマを深く学ぶ「インド哲学仏教学特講」や「仏教文化史特講」などの特講科目の拡充により、学びの楽しさをより実感できるように図っています。またセメスター制（半期完結型）の拡充とあわせ、より多くの学修テーマに接する機会を増やすことで、学的関心を喚起します。



芸術実習系科目の授業風景

立正大学仏教学部で学びませんか？ —今後の日程—

◎〈夏のオープンキャンパス〉で立正大学を見て・感じてみよう！

品川キャンパス 8月23日(土)・24日(日) いずれも10:00～16:00

熊谷キャンパス 8月3日(日)・17日(日) いずれも10:00～16:00

学部説明会、AO入試説明会・個別面談、教員による相談コーナーなど

◆模擬授業〔○数字は時限 ①11:40～12:20 ②12:30～13:10 ③13:40～14:20 ④14:30～15:10〕

8/23品川 ①「仏典をインドの原語で読んでみよう」(仏) 戸田裕久教授

②「仏教とターミナル・ケア」(宗) 庵谷行亨教授

8/24品川 ①「文化としての仏像彫刻」(仏) 秋田貴廣教授

③「『方丈記』の仏教思想」(宗) 北川前肇教授

◆学部ブース：仏教学部生の学園生活を、映像や展示とともに、現役学生が生の声で伝えます！

◎AO入試

AO入試では、明確な目的意識を持った受験生の応募を待っています。また受験生の個性的な才能（資格、リーダーシップ）や高校での課外活動（スポーツ・ボランティア活動）等の経験も高く評価し、

AO入試説明会・面談（必須）→ エントリー → 書類の審査（課題レポート含む）→ 面接試験により、可否を決定します。

8月の〈夏のオープンキャンパス〉で開催する事前説明会においでください。（ご都合がつかない場合は、早めに下記までご連絡ください。）

◆『AO入試要項』を入手希望の方は下記までご連絡下さい。

〈お問い合わせ〉立正大学仏教学部事務室 東京都品川区大崎4-2-16

電話03-3492-8528（直通） E-mail bst@ris.ac.jp ホームページ <http://bukkyo.rissho.jp/>